

赤川水系赤川 荒沢ダムの効果 (令和7年8月8日 低気圧による大雨)

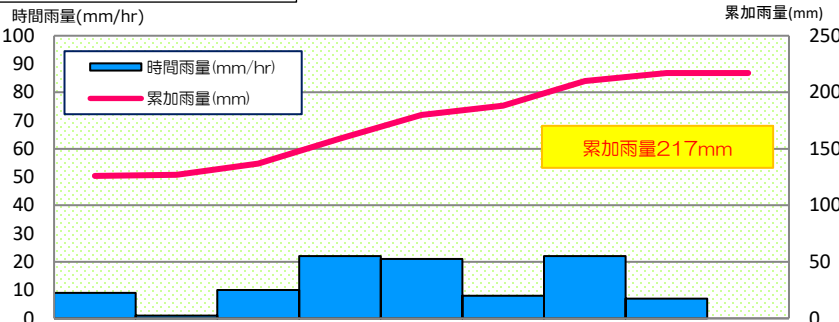
- 赤川水系赤川の荒沢ダム地点において、8月6日0時頃から荒沢ダムの上流域に降り続いた雨は、8日7時までに累加雨量が217mmに達し、荒沢ダムでは最大毎秒452.67m³ (8月8日5:55)の水が流れ込みました。
- 今回の洪水において、荒沢ダムでは約145.2万m³ (※25mプール約4,032杯分)の水を貯め込み、下流河川の水位の低減を図りました。 ※25mプール:長さ25m×幅12m×深さ1.2m=360m³で換算した場合
- ダムの洪水調節によって、ダム下流の鶴岡市熊出地点で約59cmの水位を低減させる効果があったものと推測されます。

位置図

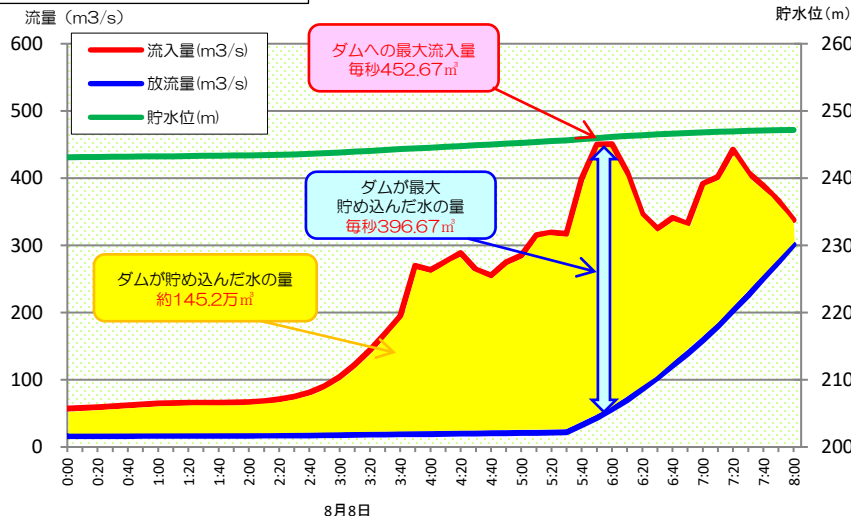


荒沢ダムの洪水貯留状況

降雨状況 (荒沢ダム地点)

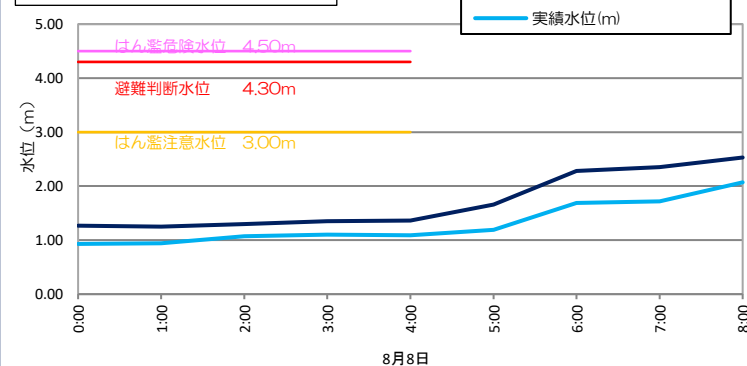


ダム流入量/放流量/貯水位

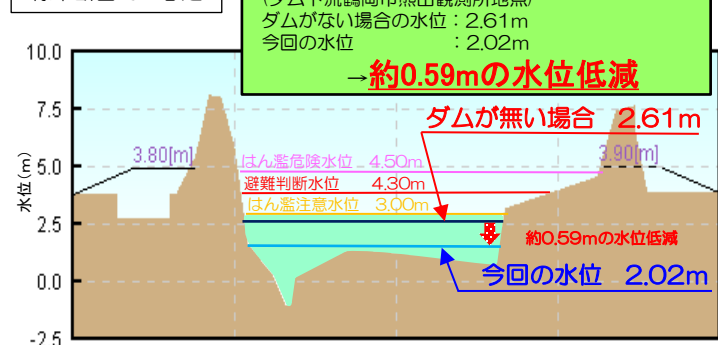


赤川における水位低減効果

水位状況 (熊出観測所地点)



標準断面での想定



問い合わせ先

山形県県土整備部河川課ダム担当
庄内総合支庁建設部荒沢ダム管理課

TEL 023-630-2618
TEL 0233-55-2021

荒沢ダム貯水状況



赤川 熊出水位観測所付近の状況

